

消 防

1	概 況	279
2	消防職員・消防 車両配置状況	279
3	消防水利状況	280
4	火災統計	280
5	予 防	282
6	救 急 活 動	285
7	消 防 団	286

1 概 況

現代の複雑な社会情勢を反映して、災害もまた特異な現象を伴って増加している。つまり都市機能のひずみもたらす災害の質的変ほうは、今や市民生活の基盤を脅かすに至っているといえよう。

このような情勢に対処する消防体制として、市内の3消防署、10出張所に23台のポンプ車と10台の救急車並びにはしご車、救助工作車等9台の特殊車両を配備し、有事即応の警防体制を敷くとともに、地下街等の特殊災害に備えては、健軍消防署に併設している訓練センターで隊員の救助技術を錬磨している。

一方、火災の未然防止のためには、各事業所に対する防火査察を実施して消防用設備等の設置、維持、管理及び火気取り扱いや初期消火要領等の指導に当たるとともに、防火管理者制度の効果的運用を図り、さらに危険物施設の許認可にあたっては規制、指導など安全管理に努めている。

また、全車両に装備した拡声装置を使用しての日常的防火広報の推進、春、秋における火災予防運動の展開、防災指導車や広報機関又は広報紙を利用した防火広報等、あらゆる広報媒体を利用して予防意識の高揚を図っている。

特に最近地域住民の間で不安が高まっている震災には、その対策指導用として人工地震体験車（起震車）を活用するほか、地域ごとに住民と一体となった訓練を積極的に実施している。

年々増加の一途にある救急業務に対処するため、救急隊7隊を適正配置し救急患者を安全かつ迅速に医療機関へ搬送する体制をとるなど、消防業務も極めて広範な分野にわたっている。

消防団については、小学校児童就学区域を1分団として編成された56分団2,042人の団員が常備消防と協力して、水、火災、その他の災害防除に当たるとともに、火災予防面においてもそれぞれの家業の傍ら献身的な努力を傾け、地域防災に重要な役割を果たしている。

2 消防職員・消防車両配置状況

(昭58.4.1現在)

局 署 別		区 分	消 防 正 監	消 防 司 監	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士 長	消 防 士	その 他の 職 員	総 計	車 両														そ の 計	可 搬 動 力 ボ ン プ	可 搬 排 煙 機	超 短 波 無 線 装 置	ボ タ ム ル 高 圧 泡 装 置	
												ポンプ車		は し ご 車	屈 折 は し ご 車	救 助 工 作 車	高 圧 泡 車	化 学 車	司 令 車	指 揮 車	救 急 車	広 報 査 察 車	防 災 指 導 車	起 震 車							
												タンク車	普通車																		
総 計			1	1	10	21	41	118	90	205	7	494	9	14	3	2	2	1	1	3	3	10	14	1	1	20	84	8	2	1	2
消防局	総 務 課	1	1	2	4	4	11		7	1	31											1			3	4			2		
	予 防 課			1	4	3	16		1	25												4	1	1		6			3		
	警 防 課			1	3	5	13	4	1	2	29														2	2	1		1		
	計	1	1	4	11	12	40	4	8	4	85											5	1	1	5	12	1		1		
中央消防署	本 署			2	4	6	20	15	37	1	85		1	1	1	1		1	1	1	2	3			1	13	3	1	10	1	
	島崎出張所					1	2	5	5		13	1	1												1	3			2		
	田崎 "					1	4	6	10		21	1	1								1				1	4			3		
	南熊本 "					1	2	4	6		13	1													1	2			1		
	川尻 "					1	4	5	11		21	1	1								1				1	4			3		
	小島 "					1	2	6	3		12	1		1											1	2			1		
	計			2	4	11	34	41	72	1	165	4	5	1	1	1		1	1	1	4	3			6	28	3	1	20	1	
東消防署	本 署			2	2	7	16	16	46	1	90		2	1	1	1	1		1	1	2	3			1	14	1	1	11		
	清水出張所					1	4	4	12		21		1								1				1	3			2		
	京町 "					1	2	4	6		13	1													1	2	1		1		
	楠 "					1	2	3	6		12	1	1												1	3	1		2		
	計			2	2	10	24	27	70	1	136	2	4	1	1	1	1		1	1	3	3			4	22	3	1	16		
健軍消防署	本 署			2	4	6	14	11	36	1	74	2	2	1					1	1	2	3			2	14	1		10		
	出水出張所					1	2	3	7		13		2												1	3			2	1	
	託麻 "					1	4	4	12		21	1								1					1	3			2		
	計			2	4	8	20	18	55	1	108	3	4	1					1	1	3	3			4	20	1		14	1	
訓練センター													1												1	2					

(注) 消防士の総計には、消防学校入校中の7人を含む
定員 495人 実員 494人
超短波無線装置欄(中)は基地局、その他は移動局(車載)を示す

3 消防水利状況

(昭58.4.1現在)

区 域 種 別	中 央 消 防 署						東 消 防 署				健 軍 消 防 署			計
	本 署	島 崎	田 崎	南 熊 本	川 尻	小 島	本 署	清 水	京 町	楠	本 署	出 水	託 麻	
公 設 消 火 栓	419	409	528	300	558	381	788	361	246	476	1227	545	938	7,176
防火水そう 40㎡以上	公設	11	6	16	11	4	3	3	5	8	14	12	22	115
	私設	2	7	5	23	9	4	3	3	15	12	15	19	117
防火水そう 20㎡以上 40㎡未満	公設	4		12	2	5	1	2	3	9	8	4	10	60
	私設	11	3	6	4	11	3	7		11	11	8	11	86
プ ー ル	7	3	6	6	5	9	19	3	5	6	26	5	8	108
泉水池堀40㎡以上	2	5			2		3	3	1	3		3	1	23

4 火 災 統 計

(1) 火災発生状況

(昭和57年)

区分 月	出 火 件 数	火 災 種 別					り 災 状 況					焼 損 面 積		損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	棟 数	世 帯	人 員	死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野 (a)	
1	11	9		1		1	9	8	23		1	97		2,521
2	17	15		1		1	23	20	63	1	3	719		29,997
3	10	9				1	13	14	44	2	1	510		8,638
4	20	14	1	4		1	19	21	51	1	3	326	10	6,040
5	18	16				2	26	15	50		1	550		16,963
6	9	7		2			9	5	18		1	21		5,408
7	13	12				1	15	11	30		4	460		35,533
8	6	5		1			13	10	25	1		388		6,163
9	6	5		1			5	3	10		1	55		2,645
10	12	12					20	19	54		5	567		12,357
11	9	8	1				14	17	46		3	293	3	12,064
12	7	7					7	10	38	1	2	162		4,133
計	138	119	2	10		7	173	153	452	6	25	4,148	13	142,462
56年	118	98		6		14	177	145	454	7	21	4,309		228,001
55	125	101	1	10		13	144	115	376	6	25	4,769	6	229,176
54	110	88	1	15		6	138	114	350	6	19	3,875	3	171,227
53	119	98		12		9	143	143	419	3	23	4,580		145,250

(2) 原因別被害状況

(単位 千円)

年 原因		53		54		55		56		57	
		件 数	損 害 額	件 数	損 害 額	件 数	損 害 額	件 数	損 害 額	件 数	損 害 額
油 類	石油ストーブ	5	6,887	3	3,993	7	14,763	10	36,303	5	5,463
	バーナー	1	4	3	9,874	1	6	1	1		
	その他の引火	15	1,681	9	3,331	10	7,674				
	車両内燃機関			1	6			1	150		
電 気 関 係	漏電					2	65				
	短絡	2	2,922	3	700			4	19,943	3	18
	スパーク	1	50			4	4,123			2	7,638
	器具類過熱	4	264	6	6,125	7	25,989	3	1,549	6	26,069
	電気ストーブ	1	285			1	2,238	1	556	2	1,120
かまど		8	7,029	1	10	3	6,497	4	4,952	5	44
ガス器具		1	3,207	9	7,200	6	72,208	13	5,863	24	16,691
たき火		5	8,869	1	4						
火あそび		5	4,034	10	2,810	16	5,594	11	1,251	16	8,093
タバコ		14	40,535	12	56,072	8	6,251	15	31,586	19	12,562
マッチ		1	3	5	2,546	2	7			2	1,953
煙突・煙道		2	13			3	7,435	1	7	2	1,885
放火		5	2,663	8	7,554	9	12,293	11	226	12	13,370
乾燥設備		1	6,398	2	82	2	7,444				
溶接機		4	770	5	190	6	247	1	40,382		
取灰								1	80	1	1,747
蚊取線香		1	70			1	10				
こたつ		1	6,841					2	2,883		
再燃				1	401			1	1,174	1	895
自然発火										1	2
火鉢						1	12				
ローソク		1	50					3	4,145	2	2,426
その他		14	17,054	4	602	5	9,826	7	9,674	9	383
不明		11	25,884	12	59,773	11	35,546	17	38,165	21	37,145
不審火		6	7,048	8	9,041	12	10,620	7	27,162		
焼却火		10	2,689	7	913	8	328	4	1,949	5	4,958
調査中											
合 計		119	145,250	110	171,227	125	229,176	118	228,001	138	142,462

(注) ガス器具の中には天ぷら油を含む

5 予 防

(1) 危険物製造所等

(昭58.3.31現在)

製 造 所		3
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	148
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	70
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	46
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	344
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	3
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	64
	屋 外 貯 蔵 所	29
	小 計	704
取 扱 所	給 油 取 扱 所	342
	販 売 取 扱 所	7
	一 般 取 扱 所	333
	み な し 移 送 取 扱 所	5
	小 計	687
総 計		1,394

(2) 同意建物工事別件数(消防法第7条)

種別 年	新 築	増 築	改 築	移 転	修 繕	模様替え	用途変更	計画変更	仮使用	合 計	耐火 構造
53	6,329	1,604	5	11	1	9	25			7,984	1,795
54	7,369	763	3	4	2	1	9			8,151	1,406
55	5,085	1,461	9	13	1	2	12			6,583	1,108
56	4,489	1,381	15	9	1	2	16	50	77	6,040	1,317
57	4,558	1,172	6	14		1	18	36	108	5,913	1,073

(3) 防火対象物現況

(昭58. 3. 31現在)

防火対象物別			計			中央消防署		東消防署		健康消防署	
			計	法8条指定(A号)	法17条指定(B号)	法8条指定(A号)	法17条指定(B号)	法8条指定(A号)	法17条指定(B号)	法8条指定(A号)	法17条指定(B号)
計			9,558	3,151	6,407	1,396	2,279	892	1,698	863	2,430
1	イ	劇場、映画館、演芸場	10	10		5		1		4	
	ロ	公会堂、集会場	50	43	7	17	7	11		15	
2	イ	キャバレー、カフェー ナイトクラブ	33	26	7	24	5	1		1	2
	ロ	遊技場、ダンスホール	68	62	6	25	2	11	3	26	1
3	イ	待合、料理店	41	35	6	28	5	3		4	1
	ロ	飲食店	225	165	60	80	22	20	14	65	24
4		百貨店、マーケット 展示場	409	331	78	149	41	89	20	93	17
5	イ	旅館、ホテル等	345	144	201	59	117	47	49	38	35
	ロ	寄宿舎、共同住宅等	3,377	281	3,096	83	825	91	969	107	1,302
6	イ	病院、診療所等	498	267	231	94	100	96	54	77	77
	ロ	福祉、救護施設等	155	152	3	54	2	43		55	1
	ハ	幼稚園、養護学校	66	66		23		24		19	
7		小、中、高校、各種学校	176	173	3	57		67	2	49	1
8		図書館、博物館	4	4		2		2			
9	イ	トルコ、サウナ浴場	52	36	16	35	15			1	1
	ロ	イ以外の公衆浴場	67	3	64	1	23	2	25		16
10		停車場	7	3	4	3	2		1		1
11		神社、寺院、教会	87	52	35	31	16	9	13	12	6
12	イ	工場、作業場	782	109	673	69	365	19	107	21	201
	ロ	映画、テレビスタジオ									
13	イ	車庫、駐車場	69	10	59	6	31	3	10	1	18
	ロ	格納庫									
14		倉庫	669	27	642	17	298	2	90	8	254
15		前各号に該当しない 事業所	750	302	448	131	151	105	129	66	168
16	イ	複合用途	1,160	754	406	370	135	216	105	168	166
	ロ	イ以外の複合用途	433	91	342	32	106	28	101	31	135
(16の2)		地下街									
17		重要文化財	10	5	5	1	2	2	2	2	1
18		アーケード	15		15		9		4		2

(注) 法 8条指定＝防火管理者を必要とする対象物 (A号)

法 17条指定＝消防用設備等を必要とする法8条指定以外の対象物 (B号)

消防

(4) 中高層建築物の現況

(昭 57. 11. 30 現在)

階 数 防火対象物別			4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計	内 有 地 階 を す る も の	15m 未 満	15m 以 上 31m 未 満	31m を 超 え る も の
1	イ	劇場、映画館、演芸場	3	2											5	1	1	4	
	ロ	公会堂、集会場																	
2	イ	キャバレー、カフェー ナイトクラブ	6	3	1			1							11	8	6	5	
	ロ	遊技場、ダンスホール	1												1		1		
3	イ	待合、料理店	3	2											5	1	3	2	
	ロ	飲食店	18	11	4	1									34	16	16	18	
4		百貨店、マーケット、展示場	35	12	4	2		1							54	19	31	23	
5	イ	旅館、ホテル	23	10	7	6	4	2	1	3					56	18	23	32	1
	ロ	共同住宅、寄宿舎	409	322	24	11	9	3	5	3			3		789	7	702	83	4
6	イ	病院、診療所	87	33	23	6	5	1			1				156	21	77	77	2
	ロ	福祉、救護施設	1												1		1		
	ハ	幼稚園																	
7		小中高大学各種学校	68	18	5	1		1							93	9	24	68	1
8		図書館、博物館	2												2			2	
9	イ	トルコ、サウナ浴場	23	4	1										28	1	21	7	
	ロ	イ以外の公衆浴場																	
10		停車場	1												1			1	
11		神社、寺院、教会	3												3		2	1	
12	イ	工場、作業場	8	1	3										12	3	2	10	
	ロ	映画、テレビスタジオ																	
13	イ	車庫、駐車場	1	1	2		1								5	1	2	3	
	ロ	格納庫																	
14		倉庫	7	1											8		4	4	
15		前各号に該当しない 事業	121	35	23	13	11	9	2		1	1		1	217	53	89	119	9
16	イ	複合用途	208	94	53	32	19	11	10	5	3	1			436	126	197	230	9
	ロ	イ以外の複合用途	71	33	17	11		3	2	3					140	10	78	61	1
(16の2)		地下街																	
17		重要文化財	1	1	1										3	3		3	
計			1,100	583	168	83	49	32	20	14	5	2	3	1	2060	297	1,280	753	27

(5) 予防広報及び行事回数

(昭和57年度)

車両による 防火広報	地震対策訓練 (起震車 防災指導車)	防火班指導 (救急法、消火 訓練、防火講話)	JBFC指導 (左同)	BFC指導 (左同)	事業所訓練 (左同)	防災展	防災ビデオ (16ミリ映画)
16,249	132	882	503	323	2,668	2	781

6 救急活動

(昭和57年)

区分 月	出勤 回数	事 故 種 別										救急 件数	救 護 人 員			不搬 送数		
		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病		そ の 他	男	女		計	
1	781	5			146	10	9	76	9	9	414	103	708	457	274	731	73	
2	747	13			123	9	6	69	7	9	420	91	665	406	281	687	82	
3	771	4			144	9	6	94	7	12	398	97	688	380	318	698	83	
4	695	7		1	145	11	13	82	8	14	320	94	630	405	241	646	65	
5	803	11		2	205	2	18	88	12	11	363	91	731	461	304	765	72	
6	684	2		1	187	8	15	67	4	12	300	88	616	381	266	647	68	
7	720	8		2	162	12	12	80	11	14	315	104	624	377	275	652	96	
8	723	3		1	164	11	17	66	11	6	343	101	644	415	266	681	79	
9	736	4		1	180	12	8	71	3	12	346	99	665	385	293	678	71	
10	699	8			190	11	14	75	6	6	294	95	633	408	257	665	66	
11	665	3		1	194	4	15	70	8	7	284	79	601	380	257	637	64	
12	777	3			196	7	2	86	10	5	360	108	694	420	299	719	83	
計	(401)	(1)			(99)	(6)	(6)	(60)	(1)	(2)	(177)	(49)	(362)	(234)	(149)	(383)	(39)	
	8,801	71		9	2,036	106	135	924	96	117	4,157	1,150	7,899	4,875	3,331	8,206	902	
5 6年	(374)	(1)		(1)	(106)	(9)	(5)	(39)	(2)	(3)	(164)	(44)	(333)	(220)	(143)	(363)	(41)	
	8,414	67		12	1,829	114	138	857	94	107	4,053	1,143	7,540	4,761	3,094	7,855	874	
5 5	(384)		(1)	(1)	(98)	(11)	(10)	(36)	(3)	(7)	(171)	(46)	(334)	(226)	(125)	(351)	(50)	
	8,075	53	1	10	1,576	131	158	814	86	115	3,999	1,132	7,267	4,615	2,990	7,605	808	
5 4	(326)				(2)	(101)	(13)	(3)	(36)	(3)	(6)	(112)	(50)	(287)	(211)	(115)	(326)	(39)
	7,294	36	1	9	1,382	137	119	800	109	128	3,551	1,022	6,566	4,054	2,805	6,859	728	
5 3	(273)				(1)	(73)	(11)	(5)	(16)	(1)	(4)	(127)	(35)	(240)	(168)	(83)	(251)	(33)
	6,540	61		5	1,243	128	128	665	66	127	3,169	948	5,784	3,560	2,492	6,052	756	
5 2	(262)				(2)	(77)	(7)	(3)	(30)	(3)	(10)	(91)	(39)	(221)	(163)	(85)	(248)	(41)
	6,195	85		14	1,117	104	120	666	76	123	3,015	875	5,494	3,472	2,289	5,761	701	

(注) ()内は熊本市が北部町 河内町 飽田町 天明町より委託を受けて処理した救急業務件数を示す

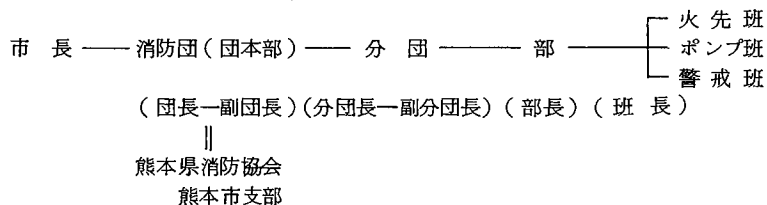
(昭和48.1.1業務開始)

消防

7 消 防 団

(1) 組 織

1 団 5 6 分団 (定員) 2,070 人



(2) 団員及び消防ポンプ数

(昭 5 8.4.1 現在)

階 級 別	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	その他の 団員	計	消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ 付 積 載 車	小型動力 ポンプ
現 在 数	1	6	56	56	92	276	1,555	2,042	4	54	34

(3) 報酬及び費用弁償

階 級 別	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	そ の 他 の 団 員
報酬年額 (円)	40,000	33,000	26,000	21,000	17,000	16,000	15,000

区 分	費 用 弁 償 額 (円)
訓 練 出 動	1 回につき 1,800
研修、講習又は訓練のため本県消防学校に入学したとき	日 額 3,000

(注) 水火災及び警戒出動に対しては交付金によって弁償 (58年度予算額 14,403 千円)